



3rd Global Quality Assurance Conference

Toward Next Generation

November 13 (Sun) – 16 (Wed), 2011



会議開催概要

- 会議名** 和文名：第3回グローバルQA会議
英文名：3rd Global Quality Assurance Conference
略称：3rdGQAC
- 会期** 2011年11月13日（日）～16日（水）
- 会場** 国立京都国際会館
〒606-0001 京都市左京区岩倉大鷲町422番地
電話：075-705-1234（代表）
URL：<http://www.icckyo.or.jp/>
- 主催** 日本QA研究会（Japan Society of Quality Assurance：JSQA）
- 共催** 米国QA研究会（Society of Quality Assurance：SQA）
英国QA研究会（British Association of Research Quality Assurance：BARQA）



- 後援** 厚生労働省
独立行政法人医薬品医療機器総合機構
日本製薬団体連合会
日本製薬工業協会
日本ジェネリック製薬協会
東京医薬品工業協会
大阪医薬品協会
財団法人ヒューマンサイエンス振興財団
安全性試験受託研究機関協議会
日本CRO協会

第3回グローバルQA会議（3rd GQAC）事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷3-3-11 IPB 御茶ノ水ビル9階

日本QA研究会事務局内

電話：03-5840-5561（代表） FAX：03-5840-5564

公式ウェブサイト：<http://www.3rdgqac.com> メールアドレス：secretariat@3rdgqac.com

GQAC について

Global Quality Assurance Conference (GQAC) は 2002 年 10 月、日本 QA 研究会 (JSQA)、米国 Society of Quality Assurance (SQA) および英国 British Association of Research Quality Assurance (BARQA) の 3 つの QA 団体が締結した Memorandum of Understandings (MOU) を契機に、3 団体の合意のもと計画されました。グローバル QA 会議は 3 年ごとに開催され、世界各国の行政担当や製薬企業、CRO 等で品質保証に携わる者が一堂に会して、相互に医薬品、医療機器等に関する非臨床試験の実施基準 (GLP)、臨床試験の実施基準 (GCP)、製造管理および品質管理の基準 (GMP)、製造販売後安全管理基準 (GVP) の運用や信頼性保証のあり方について国際的な理解を深めることを目的としています。第 1 回目は 2005 年 2 月に開催され (米国フロリダ州オーランド : SQA 主催)、第 2 回目は 2008 年 10 月に開催されました (英国エジンバラ : BARQA 主催)。そして、第 3 回目大会は 2011 年に日本 (京都) で開催されることになり、JSQA が主催団体としてその企画・運営を行います。

メインテーマ: ~Toward Next Generation~

次世代の GxP に向かって QA の将来を検討するために GQAC が果たさなければならないことがあると考え「Toward Next Generation」をメインテーマとしました。GQAC での世界各国の QA 関係者との情報交換を通じて、我が国の QA 活動をより一層活性化させるとともに、今後の発展に寄与します。

3rdGQAC ロゴマークについて



日本、京都で生まれ、時代を経て世界に広がっていった扇は、「末広」と呼ばれ、末広がりの形から発展、繁栄を意味しています。この扇をシンボルとして、今回京都で開催される 3rd GQAC のロゴマークを決定いたしました。

3 本のラインは、「Toward Next Generation」をテーマに、GQAC を共催する米国 SQA、英国 BARQA、日本 JSQA の三極がひとつになって次世代へと発展する様子を表現しています。